

井上 かわる

「県を動かし
和光を変える!」が
着実に実現しています

私は常に「県を動かし和光を変える」という想いで和光市の更なる発展のために、県の事業採択・予算獲得に向けて取り組んでおります。
近年は毎年平均6億8千万円(平成22年～平成26年の5年間の平均。詳細は右下の一覧表を参照。)の県事業が和光市で実施されています。
(この他にも1ページに掲載したような緊急修繕も都度実施されています。)
今年も皆さまの安心・安全・快適に寄与できる事業が揃っています!

また、地図には昨年度に修繕を行った「横断歩道」の位置も掲載しました。摩耗で薄くなった横断歩道の状況は逐一県警に連絡し、修繕を実施しております。皆さまもお気づきの箇所があれば、是非メール、FAX、SNSなどでお知らせください!(下記の事務所連絡先をご参照ください。)
和光の安全を一緒に守りましょう!



和光市

○平成28年 横断歩道修繕箇所

■和光市の県事業の実績 単位:千円

平成22年度	325,911
平成23年度	1,034,024
平成24年度	1,182,940
平成25年度	382,851
平成26年度	493,994
5年間合計	3,419,720
5年間平均	683,944

1 一般国道254バイパス/新倉

東和橋の改修が進み、今年度は交差点の先の「朝霞大橋」の4車線化を進めます。

2 練馬川口線(笹目通り)/白子

Before After

スローレーン白子店周辺の路面舗装修繕を行いました。

3-1 新倉競線/新倉

ゴルフ練習場付近の歩道を拡幅し、信号の待機場所を作ります。合わせて信号位置も移動する予定です。

3-2 新倉競線/新倉

北原小学校横の歩道を複数年かけて拡幅し、通学時の安全を確保します。

4 旧川越街道/白子

熊野神社付近まで進めてきたバリアフリー化工事。今年度はいよいよ都県境まで工事が到達します。

5 第三小前の歩道橋/中央

旧川越街道にかかる歩道橋の塗装塗替え等の工事を行います。

6 東輝橋歩道橋/白子

転落防止の緊急工事を行いました。今年度はさらに長寿命化のための修繕工事を行います。

7 和光中央東歩道橋/中央

理化学研究所に繋がる歩道橋です。老朽化対策を行います。

TOPICS

和光市駅から理化学研究所までの道路を新元素発見を記念して「ニホニウム通り」として整備しました。(県の「埼玉県ふるさと創造資金」も活用しています。)ニホニウム通りには県が管理する歩道橋も含まれ、今回の補修工事と合わせて、これらの歩道橋にも元素番号プレートが設置される予定です。

8 旧川越街道/本町

歩行者・自転車利用者が共に安全に通行できるよう整備します。

9 新河岸川/下新倉

築堤工事を継続して進めます。今年度は「芝宮橋」の架け替えに向け事業が進みます。

10 和光樹林公園/広沢

駐車場関係設備の修繕のほか、枯れ木・老木化の進行に対する樹木管理対策や長寿命化対策を進めます。

※写真は事業箇所をお示しするために掲載していますが、実際の工事箇所と異なる場合もあることをご了承ください。

ホームページもご覧ください!

井上わたる 検索

http://inouewataru.com/

twitter や facebook も活用中!

※このチラシは多くの方の協力によって配布しておりますが、投函を希望されない方は右記事務所までご住所・お名前をお知らせくださいますようお願い致します。

発行・連絡先: 埼玉県議会議員 井上わたる事務所
(埼玉県議会 無所属県民会議 和光支部)

〒351-0012 埼玉県和光市丸山台1-10-18
アントワープ平岡503号室
TEL048-424-3684/FAX048-424-3854
E-mail inoue_airline@yahoo.co.jp

埼玉県議会議員

37歳
無所属



井上わたるの

県政報告 配る ホームページ 第59号

あなたは 135万4215 番目の読者です。

前号までにお届けした枚数です。

無所属
埼玉県議会

皆さま、こんにちは。今回は1ページ目では「架け橋プロジェクト」を始めとする和光市の身近なテーマをご報告します。2~3ページ目では、今年度(平成29年度)の埼玉県全体の予算や事業をわかりやすくまとめました。そして、4ページ目では今年度の和光市で行われる県の事業・工事をご報告致します。



架け橋プロジェクト

「架け橋プロジェクト」とは…
市民の皆さまから県道・信号などで気になる箇所をご連絡いただき、それを私が県との架け橋となって課題解決を目指す「市民参加型」の県を動かす取組です。

実現事例①
県道と光インター線の歩道(側溝の蓋)の段差解消
場所は坂下ショッピングセンターや加藤米店さんの付近です。もともと歩道が狭く(側溝の蓋を歩く)、且つ道路も狭いので自転車利用者にとって危ない状態でしたが、その側溝がガタつき段差も生じ、自転車利用者がその段差で転倒する…といった事故が起きていました。そこで、県土事務所を通して、段差の生じていた複数の箇所を修繕しました。

Before After

実現事例②
旧川越街道(県道)の歩道の安全対策
旧川越街道(県道)からシーアイハイツに入る細道があります。沿道マンションの塀があり直前まで道から出てくる人が見えません。そのため、安全対策の一環として、細道の出口の歩道に「とび出し注意」の路面表示を行いました。

対策箇所 対応状況

実現事例③
北原小学校付近の県道の路面補修
北原小近くのアンダーパスをくぐるとガソリンスタンドがありますが、その近くの丁字路の路面がデコボコになっていました。そこで朝霞県土事務所と調整を行い、迅速な路面補修を行うことができました。

Before After

続・緊急報告 ~歩道橋の安全対策~

歩道橋からの転落事故発生を受けて行った点検・転落防止対策の続報です。和光市内では、下記の4ヶ所の歩道橋が柵の間に15cm以上の間隔が空いており安全対策の対象でした。

- 川越街道(国道254号)の広沢原歩道橋
- オリンピック道路(県道練馬川口線)の諏訪原歩道橋、向山歩道橋、坂上歩道橋

ロープ等による一時的な対策を行った後、パネルの設置による抜本的な対策が取られました。なお、白子の東輝橋歩道橋についても同様の安全対策を行いました。

転落防止パネルの設置が完了

渡り廊下部分にも転落防止パネルが設置されています。

TOPICS1 松本市政3期目スタート

5月の和光市長選挙の結果、松本武洋市長の3選が決まり、共に上田知事に結果報告へ伺いました。引き続き上田県政と松本市政の架け橋として尽力してまいります。

TOPICS2 「茶話会」を開催します!

井上わたるの茶話会

お茶やお菓子をつまみながらの気軽な会です。県政をよりわかりやすく伝えます!参加者の皆さまの声を聞きながら進めてまいります。

9月23日(土・祝) 10時30分~12時 (定員20名)

場所: 本町地域センター 4階会議室(参加費無料)

平成29年度 予算特集!!

県政予算
県民一人あたり **255,750円**
一般会計予算: 1兆8,644億円

県民一人あたりの予算の使われ方

今年度の注目施策です。皆様の大切な税金の使い道を分野(部局)ごとに説明します!



重点政策 「希望・活躍・うるおいの埼玉」の実現

希望

人口構造の変化への挑戦

ウエルカムベビープロジェクト

アクティブシニアの活躍支援

活躍

強い埼玉県経済

先端産業創造プロジェクト

儲かる農業の推進

うるおい

地域の安心・発展

緊急的な治水対策

ラグビーW杯・東京五輪パラリンピックの開催に向けて

未来への投資

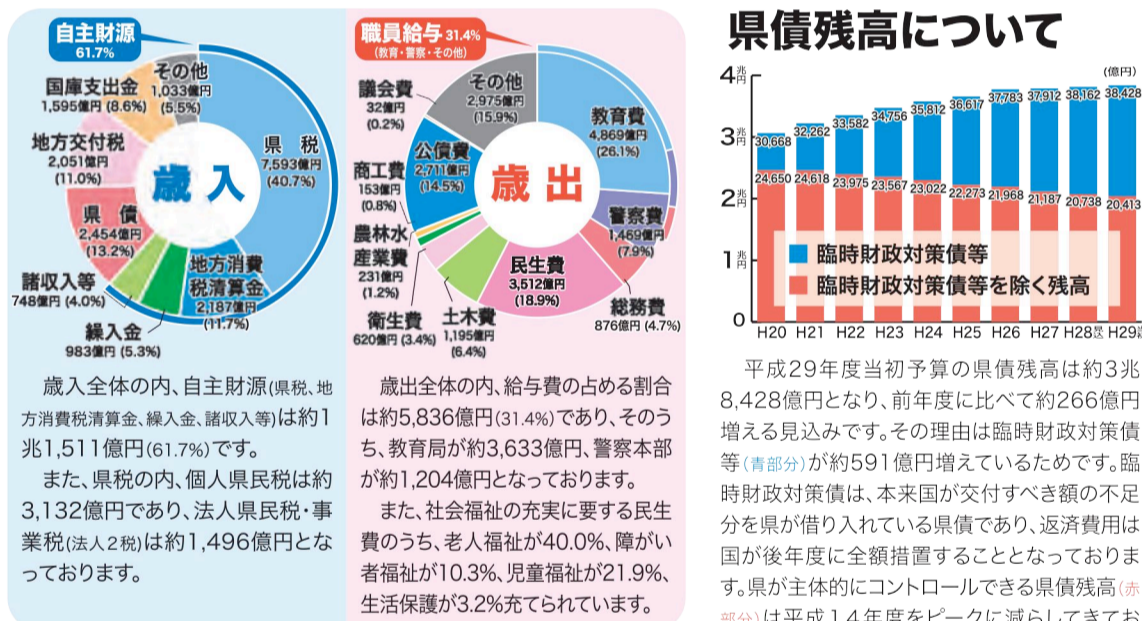
埼玉県は、北陸新幹線や北海道新幹線の開通に加え、圏央道の県内全線開通に伴う成田空港との結節により、今後の交通優位性が益々高まります。

さらに、ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックの開催など、埼玉県が発展し活性化する好機が近づいています。

一方で、戦後一貫して増加してきた埼玉県の人口も、間もなく減少することが予想され、その後は全国で最も早いスピードで高齢化が進み、生産年齢人口の減少が加速する見通しです。

こうした環境の大きな変化に適応しつつ、埼玉県の明るい未来を実現することが必要との認識に立ち、平成29年度は、「希望・活躍・うるおいの埼玉」の実現に資する各施策の取組を推進するとともに、限られた財源の中で選択と集中を図ることで、中長期的課題に適応した「未来への投資」に重点を置いた予算となっております。

一般会計合計 1兆8,644億2,700万円 前年比△0.9%
(全会計合計※ 2兆7,371億3,900万円 前年比△2.6%)



教育
県民一人あたり **59,480円**
教育局予算: 4,336億円

▶ 科学技術立県を支える次世代人材育成プロジェクト(新)

世界で活躍できる科学技術分野の人材育成体制を整え、高校生のうちから大学や研究機関と連携しながら本格的な研究に打ち込む機会を通じて、高校生の能力・才能の伸長を促す。

- 教員や生徒が学校の枠を超えてチームを結成
- 将来、科学技術分野で活躍し、社会貢献できる人材の育成

拠点校での研修 研究者による講義・指導助言や最先端機器を用いた研究・成果報告

研究機関での研修 研究者による講義・指導助言や最先端機器を用いた研究・成果報告

国内・海外研修 野外調査、学会参加、研究交流等

▶ 運動部活動指導充実支援事業(新)

公立中学校の運動部に部活動支援員配置等の補助や、県立学校の運動部の外部指導者派遣及び部活動専用備品の整備を行う。併せて、全国・関東大会等への派遣費補助等を行い、運動部活動の充実・活性化及び教員の負担軽減を図る。

▶ 特別支援学校整備事業(新)

戸田翔陽高校に特別支援学校を整備し、インクルーシブ教育の推進と高校における特別支援教育の充実を図る。

特別支援学校整備予定地

30教室程度
平成33年4月開校予定

総務
県民一人あたり **51,070円**
総務部予算: 3,723億円

▶ 私立学校父母負担軽減事業補助(新)

公私間格差是正のため、年収約500万円～609万円未満世帯に対して補助を新設し、年収609万円未満世帯まで授業料の実質無償化を実現させる。

▶ 税収確保対策(自動車税「納めてプラス」)

自動車税の納期内納税を証する領収書等の提示により、協賛店から割引等優待を受けることができるキャンペーンを実施する。

▶ 私立高校の授業料等実質無償化を拡充!!

H28年 年収500万円未満 → H29年 年収609万円未満

市町村
県民一人あたり **39,130円**
企画財政部予算: 2,853億円

▶ 駅ホームの転落防止対策(新)

ホームドア設置を促すためのモデル事業に加え、補助制度を新たに創設する。(西川駅など)

また、ホームドアが未設置の駅について、内方線付き点状ブロックの整備を促進するとともに、駅での声かけ・サポートの活動を支援し、駅ホームの安全対策を促進する。

ホームドア(和光駅) / 内方線付き点状ブロック

福祉
県民一人あたり **30,410円**
福祉部予算: 2,217億円

▶ 保育所待機児童対策の推進

保育所等の待機児童を解消するため、認可保育所の整備のほか、企業や幼稚園と連携するなど多様な保育サービスを拡充し、7,000人分の受入枠の拡大をはかります。

▶ 保育サービス受け入れ枠と待機児童数の推移

受入枠(A) / 待機児童数(B)

H22: 1,340 / 1,388
H23: 1,400 / 1,075
H24: 1,428 / 902
H25: 1,450 / 905
H26: 1,460 / 1,007
H27: 1,460 / 1,026
H28: 1,460 / 1,026
H29: 1,460 / 1,026

▶ 多子世帯応援クーポン事業(新)

多子世帯の育児にかかる身体的・精神的負担を軽減するため、第3子以降が生まれる世帯に子育てサービス等を利用できるクーポンを配布し、市町村がこれに上乗せして実施する給付事業に対し助成を行う。

▶ 特別養護老人ホーム等の整備促進

特別養護老人ホームの創設及び増床を促進するため、整備を行う社会福祉法人に対し整備費を補助する。平成29年度は県補助事業分として、25施設、2,032人分が完成する予定。

保健医療
県民一人あたり **25,000円**
保健医療部予算: 1,822億円

▶ 救急電話相談の充実(新)

急な病気やけがに対する県民の不安に応え、救急医療機関の負担軽減を図るため、大人の救急電話相談#7000と小児救急電話相談#8000について、看護師による相談を24時間365日受けられる体制を整備する。併せて全国共通ダイヤルとして普及が見込まれる#7119からも相談できるようにする。

▶ 救急医療体制の充実(新)

緊急性の高い救急患者が、一刻も早く適切な医療機関で診療が受けられるよう、断らずに受け入れる救急医療機関を整備することなどにより、搬送困難事象の解消を図り、県民が安心して暮らせる環境を整備する。

▶ ウェルカムベビープロジェクト(新)

若い世代に対し、加齢による妊娠率の低下や妊娠・出産に係るリスクの増加等の正しい知識の普及啓発を行うとともに、子供を望む夫婦に対し、早期の不妊検査・不妊治療を受診する意識の向上及びきめ細かな支援により不妊検査費等の負担軽減を図る。

警察
県民一人あたり **20,150円**
警察本部予算: 1,469億円

▶ 警察官の大幅増員

県民の生活に大きな不安と脅威を与える犯罪等の警察事象に的確に対処するため、警察官を64名増員し、安全で安心して暮らせる埼玉県を実現します。

警察官1人あたりの人口負担

埼玉県 滋賀 茨城 神奈川 愛知 千葉 兵庫 福岡 大阪 警視庁 全国

都道府県ワースト1位脱却を目指す!

道路河川
県民一人あたり **12,210円**
県土整備部予算: 890億円

▶ オリンピック・パラリンピックに向けた道路標識の改善(新)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、外国人旅行者がわかりやすい英語表記、ピクトグラム・反転文字を活用した道路案内標識など改善を推進する。

平成29年度は、道路案内標識の交換14基及びシール貼り120基を実施する。

▶ 通学等の安全を実現する歩道整備

埼玉県における平成28年の交通事故死者は151人で全国ワースト7位。歩行者の安全確保に効果的な、歩道整備を進める。平成29年度は、79箇所歩道を整備する。

都市整備
県民一人あたり **4,190円**
都市整備部予算: 305億円

▶ 埼玉住まいる子育て応援プロジェクト(新)

多子世帯等への新築中古住宅取得・リフォームの助成を行うとともに、平成28年度から4年間で若年の低所得世帯向けに県営住宅を2,000戸供給する。平成29年度はこのうちの440戸を募集。また、県営住宅の建て替えにより生み出した用地を活用し、子育て支援施設等の整備・運営を行う民間事業者を公募する。

▶ ラグビーワールドカップ2019に向けた会場整備

熊谷ラグビー場を改修し、ラグビーワールドカップ2019の開催に必要な諸施設を整備する。平成29年度は新メイン・サイドスタンド工事と既存スタンドの改修を行う。

農業
県民一人あたり **3,170円**
農林部予算: 231億円

▶ 狭山抹茶振興モデル事業(新)

捨てられていた二番茶葉を有効活用するため、国内外で需要が拡大している抹茶の埼玉県における生産技術確立・普及等することにより、意欲的な生産者を後押しし、儲かる経営を支援する。

産業
県民一人あたり **2,890円**
産業労働部予算: 211億円

▶ 企業「シニアの働く場」の拡大(新)

元気なシニアが意欲や希望に合わせて働き、生き生きと活躍できる社会を構築するため、シニア活躍推進宣言企業のフォローアップと拡大や70歳雇用推進助成金の創設など、企業におけるシニアの「働く場」を拡大する。

▶ 先端産業創造プロジェクトの推進(新)

今後の成長が見込まれるナノカーボン・医療イノベーション・ロボット等、先端産業分野の実用化、製品化、事業化を一貫して支援することにより、先端産業の育成・県内集積を図るとともに、試作品等の性能評価を行う実証フィールドを産業技術総合センター内に整備する。

先導産業研究センター / 産学連携・NEDO・埼玉県の三協定 / 産業振興・雇用創出推進 / 地元企業開拓 / 県企業局 民間「4P」連携

実用化開発 / 製品化開発 / 事業化 / 県内集積

ナノカーボン / 医療イノベーション / ロボット / 航空宇宙

環境
県民一人あたり **1,370円**
環境部予算: 100億円

▶ エコタウンプロジェクトの拡大(新)

展開エコタウンで既存住宅を太陽光発電などの創エネと徹底した省エネによってスマートハウス化を推進する。また、民間事業者と協働して、小規模な既存住宅街区をミニエコタウン化する取り組みを県内各地に拡大する。

省エネ省スペース / LED照明に交換 / 太陽光発電 / 省エネ省スペース / 省エネ省スペース / 省エネ省スペース

くらし
県民一人あたり **1,260円**
県民生活部予算: 92億円

▶ 東京オリンピックに向けた選手育成

国体などで埼玉県代表として活躍し、オリンピック出場が期待できる選手を総合的にサポートする。

▶ 青少年の非行防止対策(新)

地域の幅広い人材が声かけを行う非行防止パトロールや、企業や団体等での体験等を通じて社会性を身につかせる場所づくりなど、少年の非行化と立ち直りを支援する。

防災
県民一人あたり **710円**
危機管理防災部予算: 52億円

▶ 防災学習拠点事業

埼玉県防災学習センターは、開館から20年以上経過し、展示機器等が老朽化したため、リニューアルする。

公営企業会計

県立病院
病院局予算: 680億円

▶ 高度・専門医療の機能強化

県立循環器・呼吸器病センター新館整備(平成29年3月末オープン)

上水道
企業局予算: 1,129億円

▶ 浄水場備蓄施設整備事業

震災時の応急給水として、地域防災計画で定める約700万人1週間分の水を確保するため、大久保浄水場、庄和浄水場及び行田浄水場に備蓄施設を整備する。

下水道
下水道局予算: 817億円

▶ 下水道施設の老朽化対策の推進

本県の流域下水道は、施設の老朽化が進行している。重大事故の防止と予算の平準化を図るため、下水道施設の計画的な改築を行う。荒川水循環センターの汚泥かき寄せ機の改築や市野川水循環センターの中央監視設備の改築など。

会派 無所属 **県民会議**

たまたか政策集団

● 埼玉県議会 自由民主党議員団... 52人
● 民主党・無所属の会... 13人
● 埼玉県議会 公明党議員団... 9人
● 無所属 県民会議... 8人
● 日本共産党 埼玉県議員団... 5人
● 無所属 改革の会(非交渉会派)*... 3人
● 無所属... 1人

*非交渉会派: 3人以下の会派で、議会運営に関する交渉権をもっていない会派

演壇

鈴木 正人 (志木市選出) / 副議長 醍醐 清 (朝霞市選出) / 幹事長 岡 重夫 (白岡市・宮代町選出) / 総務会長 菅原文仁 (戸田市選出) / 政務調査会長 井上 航 (和光市選出) / 幹事副会長 石川 忠義 (久喜市選出) / 総務副会長 並木 正年 (鴻巣市選出) / 総務副会長 大嶋 和浩 (熊谷市選出)

※「予算総額」は億単位まで、「県民1人あたりの金額」は予算総額を埼玉県人口「726万人」で除算し、10円単位まで表記しています。上記の金額はあくまで目安ですのでご了承ください。